平成23年度　　事業評価（事業活動記録）

事業No.　868

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会　計	介護特会	科　目	4.地域支 - 2.包括的 - 2.任意事　現年		
事業名	家族介護教室事業				
細事業名	家族介護教室事業				
			評価表作成者	市民福祉部 高齢福祉課	中川　博美

1.事業の概要

在宅で高齢者を介護している方や介護に関心のある方等を対象に、介護方法や介護サービス等に関する情報、介護者の健康管理の知識等を提供するための教室や講演会を開催する。

2.事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

介護に関する教室や講演会を開催することにより、高齢者等の在宅での安心した生活を支援する。

②事業を実施する必要性

常時介護が必要な方への介護者負担の増大が課題となっている中、在宅介護者の介護に関する様々な不安の解消を図り、在宅における適切な介護の支援を行うことが必要である。

3.事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	356	1,051	818	584	1,000	1,000	1,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	166	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	497	350	600	600	600
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	356	1,051	155	234	400	400	400
職員等の従事人員		人／年	―	0.20	0.10	0.10			
人件費		千円	―	1,390	638	633			
事業費総額		千円	―	2,441	1,456	1,217			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているので、合計等が一致しない場合がある。

4.主な事業費の内訳

講師謝礼　　524,880円（報償費）

5.事業結果の概要

実施回数　　2回
参加者数　　165人
講演内容　　「ボランティアと介護から学んだこと～なによりも大切な”命”のはなし～」
講師　　　　NPO法人命のつどい理事長　多田そうべい氏

６. 活動の詳細

７. 所属長評価 〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

平成22年度は市内2箇所で講演会を実施した。更に多くの方に参加いただけるよう、内容や広報の工夫が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

２１年度については、１６回実施し参加しやすいように旧町ごとに会場を設営し実施した。さらに多くの参加があるように内容の工夫が必要。事業計画の広報等を行なうことでケアマネジャー等の連携を図り介護サービスの計画的な利用を促し介護の支援を行なうため次年度においても継続して実施していく。

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点 　介護に関する相談や情報が必要な人にどの様に提供できるのかについて ②当該事業のアピール事項 　各関係団体等への依頼や広報誌への記載を実施。 ③反省点、今後の展開・方向性等 　もっと多くの参加があるよう工夫が必要。平成２０年後期より南丹市社協に事業委託。